公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ああるまつりかレインボー					
○保護者評価実施期間		2025年1月20日	~	2025年	1月31日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)			23
○従業者評価実施期間		2025年1月20日	~	2025年	1月31日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)			7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 15日					

○ 分析結果

		事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
		・児童の発達に合わせて幼稚園や保育園と連携し繋げていく	・年々幼稚園や保育園との併用児童が増えているためしっかり	・レインボーでの児童の様子も見てもらえるようにご案内し
		・ 訪問や日々の情報共有を通して課題を共有し支援の方向性	細かく担任の先生や園長先生と情報共有を行い、訪問等の際に	発達支援について担任の先生も学ぶことが出来るように
		を定めていく	は児童の支援や声掛け等のアドバイスを行っている	していく
	Ţ	・外活動を通して地域の方々と交流を深め温かく見守って頂く	・毎日外活動を行い、地域の公園や施設で地域の方々と交流さ	・地域の同年代のお子様とも交流出来るようにしていく
1			せて頂きている。このことで地域の方々に温かく見守っていた	
			だき地域に一員として認識して頂いている	
ŀ		・児童のライフステージに合わせて放課後等デイサービスの集	・児童のライフステージに合わせてた多種多様なサービスを受	・契約時にどんなライフステージになったらどんな事業所が
		団、個別、未就学小集団、幼稚園後の小集団等の利用が情報が	ける事が来るようにご案内している(地域によってはご案内出	良いのか等もご案内していく
		切れずに利用することができる	来ない場合あり)	・草加市の他の事業所の強みも更に深め地域の資源を活かし
		・草加市の事業所と連携		ていける様努める
		・自社にこだわらずご案内	幼稚園、保育園に行くようになった(午後の小集団へ案内)	
	2		小学校に行くようになった(2階に併設しているデイに案内)	
			個別にサポートしてもらいたい (個別療育に案内)	
			・社内だけではなくその子にあっていると思えば他者の事業所	
1			も案内	
-			 	・来年度も同様にプログラムの充実を図り活動の中で個別の
		- M. M M. O. O. C. M P. D M.	デアを出す(アイデアボックスを設置し毎月集計)	活動ももっと取り入れていきたい
	_	(言語)(運動、感覚)(人間関係、社会性)にそくした支援	 ・個別支援計画達成に向け月ごとのスモールステップ目標	
	3	プロフラムを取り入れ、毎日5時間楽し見ながら過ごす中で身	を決めながら、特にどこの療育のい強化をしていくかを毎月検	
		に着けていける様に支援をしていく	討し実施に繋げていく	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域の同年代のこども達との交流の場が少ない	・コロナ以降、交流会が途絶えてしまった ・地域の施設利用で地域のお子様が沢山いる時間だとトラブル も多く安全面の確保の難しさを感じた為	・来年度は保育園のなかよし広場に参加させてもらったり、 地域の交流の機会があれば参加を検討したいと思う
2	・問い合わせが多く見学や利用をお断りすることが多かった	・地域の幼稚園や保育園からの紹介も多く、こちらの空き状態 の空き状態をしっかり地域の幼稚園や保育園と共有していな かった(幼稚園や保育園からの空き状態の問い合わせがあれば お伝えしていた)	状況のお知らせをもっとこまめにお知らせしていく様にして
3	・事業所が2車線ある道路に面している		・簡易的な柵で道路に出れないようにしている ・全員靴を履いてから玄関の鍵をあけ職員が必ず手を繋いで から児童を外に出すようにし、点呼を都度都度取るように徹 底している ・ヒヤリハットを沢山上げ事故防止に努める